

電気電子工学委員会

第24期・第6回 通信・電子システム分科会

第24期・第5回 ICT分野の魅力・興味基軸の分析と創造小委員会 合同委員会

議 事 録

1 日 時 令和2年2月20日(木) 10:00~12:00

2 場 所 日本学術会議5階5-C(1)会議室

3 議 題

- 1) 前回議事録の確認(第5回分科会(7月5日)と第4回小委員会(9月20日))
- 2) 小委員会での検討状況の報告
- 3) 来年度中での提言・報告に向けた審議
- 4) 電気電子委員会(平成元年7月19日、平成2年2月19日)に関する報告
- 5) その他(今後の予定など)

配布資料

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 配布資料1 | 第24期第5回通信・電子システム分科会 議事録(案)(概要版) |
| 配布資料2 | 通信・電子システム分科会 構成 |
| 配布資料3 | 第4回「ICT分野の魅力・興味基軸の分析と創造」小委員会議事録(案) |
| 配布資料4 | 「ICT分野の魅力・興味基軸の分析と創造」小委員会 構成 |
| 配布資料5 | 小委員会での検討状況の報告 |
| 配布資料6 | 来年度中での提言・報告に関する審議 |
| 配布資料7 | 電気電子委員会(令和元年7月19日、令和2年2月19日)報告 |
| 配布資料8 | その他(今後の予定など) |

出席者

・通信・電子システム分科会委員

荒木純道(東京工業大学)、黒田徹(日本放送協会)、河野隆二(横浜国立大学)、小柴正則(北海道大学)、佐古和恵(日本電気株式会社)、仙石正和(事業創造大学院大学)、津田俊隆(早稲田大学)、中野美由紀(津田塾大学)、森川博之(東京大学)

・ICT分野の魅力・興味基軸の分析と創造小委員会委員

佐古和恵(日本電気株式会社)、仙石正和(事業創造大学院大学)、中野美由紀(津田塾大学)、森川博之(東京大学)、川原圭博(東京大学)、川村龍太郎(日本電信電話株式会社)、大山りか(日本電信電話株式会社)、新井田統(株式会社KDDI総合研究所)、成末義哲(東京大学)

・オブザーバ

岡野由樹(NTTドコモ)

議題1 前回議事録の確認

配布資料1および配布資料3に基づき、第5回分科会（7月5日）議事録概要版と第4回小委員会（9月20日）議事録について確認を行った。

議題3 来年度中での提言・報告に関する審議

研究の面白さに関する提言・報告に関し、今年度内で取りまとめは時間的に厳しいことから、来年度に意思の表出の作成案審議と提出を行うことが了承された。今後のスケジュールとして、小委員会を令和2年4月～7月、分科会を令和2年8月～9月を目処に開催し、令和2年10月～12月に意思の表出の作成案審議と提出を行うことで合意した。

議題4 電気電子委員会に関する報告

津田委員および河野委員より、電気電子委員会（7月19日および2月19日）からの共有事項として、

- ・大型研究計画の評価結果
- ・電気電子系関連学協会の協働
- ・電気学会と電子情報通信学会の連携
- ・電気電子委員会における吉田先生の後任として三瓶先生が選任されたことの報告
- ・学術会議から未来に向けての科学技術に関する冊子「未来からの問い」
- ・日本におけるジャーナル発信力とジャーナルを取り巻く状況分析

の計6点について説明があった。

議題2 小委員会での検討状況の報告

小委員会で議論した「面白い研究」に関して、新井田委員より配布資料5に基づき説明があった。その内容を踏まえ、仙石 分科会委員長および森川 小委員会委員長主導のもと自由討論を行った。ICT研究における「面白い」の主体を誰とすべきか、「面白い」の指標をどのように規定すべきか、提言の対象を何とすべきかという点に関して主に議論を展開した。提言・報告の取りまとめに向けて、今一度それらを整理する必要があるとの認識で一致し、次回引き続き議論を行うことが了承された。

以上